
赤 潮 情 報(定期赤潮調査結果)

鹿児島県水産技術開発センター
令和 7 年 4 月 8 日

鹿児島湾 赤潮情報 No.1

[1] 4月8日の調査結果

(1) 赤潮生物の出現状況

通常検鏡及び濃縮検鏡で有害種は確認されませんでした。
珪藻類は全域で少ない状況でした。

(2) 海 況

平年値と比べ表層水温はやや低く、湾奥部で15.9～16.8℃、湾央部で15.9～16.8℃。塩分は平年並みで32.7～34.2、透明度は低く3.5～8.0mとなっています。

水 温：平均 16.5℃ 湾奥部 16.5℃ 湾央部 16.4℃
塩 分：平均 33.5 湾奥部 33.3 湾央部 34.1
透明度：平均 4.5 m 湾奥部 3.9 m 湾央部 6.0 m

(平年値は平成元年～令和6年の4月上旬の平均値)

【鹿児島県水産技術開発センター調査】

鹿児島湾赤潮調査結果
調 査 日：2025.4.8(火) 若潮
天 候：晴れ
調査時間：7:13～11:14

- ・通常検鏡及び濃縮検鏡で有害種は確認されず。
- ・珪藻類は全域で少ない。

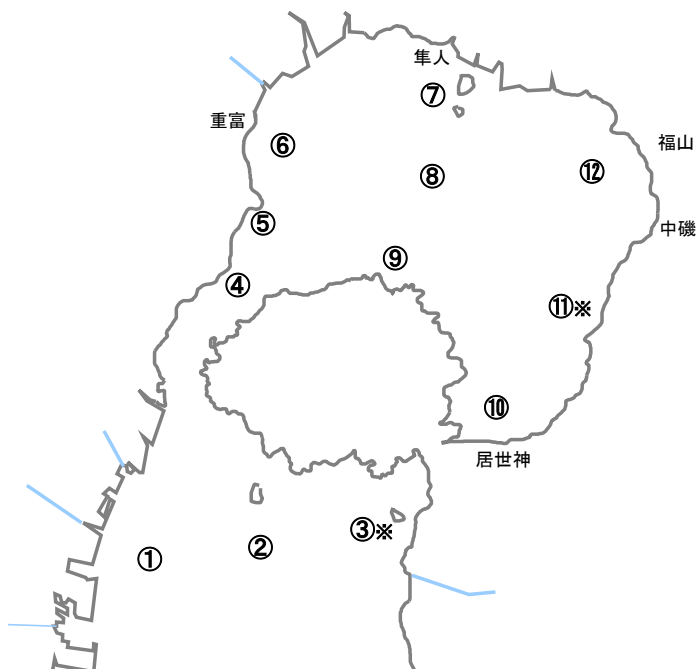
※は表層海水を濃縮検鏡(1000倍)した調査定点



[2] 今後の赤潮発生の予想

今回の調査で、有害種は確認されませんでした。水温の上昇に伴い、プランクトンの増殖が活発になる赤潮シーズンに入っており、有害種が増殖する可能性がありますので、各漁協・養殖業者におかれましては、定期的に検鏡等を継続し、注意をお願いします。

(次回調査は4月下旬を予定)



・平均表層水温：平均 16.5℃(平年比-1.1℃, やや低い) (湾奥16.5℃ 湾央16.4℃)
・平均表層塩分：平均 33.5 (平年比+0.2, 平年並み) (湾奥33.3 湾央34.1)
・平均 透明度：平均 4.5 m(平年比-3.3 m, 低い) (湾奥 3.9 m 湾央 6.0 m)
●平年値は平成元年～令和6年の4月上旬の平均値

鹿児島県水産技術開発センター

赤潮情報(携帯用)：<http://kagoshima.suigi.jp/akashio/i/index.shtml>
赤潮情報(パソコン用)：<http://kagoshima.suigi.jp/akashio/newHP/index.html>



